

能
鉢木

を
味
わ
う



大槻能楽堂(大阪市)、2023年 ©工房 円

「一大事が起こった、すぐに駆けつけなければ」という時に発する「いざ鎌倉」。

この言葉の語源は「鉢木」の物語が由来とされています。

今年8月、アクリエひめじで「鉢木」をテーマにした「スマート能楽」が開催されるほか、姫路キャスパホールの「第29回 キャスパ能」でも「鉢木」が上演されます。

能「鉢木」の 魅力とは

「スマート能楽」第29回「キャスパ能」に
解説者、演者として出演する能楽師の
江崎欽次朗さんに、あらすじや
みどころについて聞きました

一夜の宿を
お貸しいただきたい。

大雪の夜、宿を求める
旅僧(江崎欽次朗さん)が
常世の家を訪れます。

「鉢木」はどんな物語ですか。

ある大雪の夜、旅の僧が、佐野源左衛門常世の家に泊めてもらいます。常世は武士でしたが領地を横領され、貧しい暮らしを強いられました。僧のために、大切な鉢の木、これは盆栽のようですが、鉢の木の枝を伐り火にくべながら「もし鎌倉で一大事が起これば一番に馳せ参じます」と語ります。

翌朝、僧は「鎌倉に来ることがあったら訪ねてきなさい」と告げて去っていきます。実は、その僧は鎌倉幕府の執権・北条時頼でした。時頼が関東の武士に召集をかけると、常世は言葉通り真っ先に駆けつけます。時頼は常世に領地を返し、さらに鉢の木のお礼として新たな領地も与えた、というお話です。

能楽というより、時代劇のような印象を受けます。

能楽といえば、妖精や亡者が面を付けて舞う「夢幻」「幽玄」のイメージがあると思いますが、この作品は人情物の名作で、「現在能」と呼ばれるものです。女性役以外は面を付けない「直面物」で、舞もありません。

写実的というか、演劇的というか、「型が多い」作品でもあります。たとえば舞台には作り物の盆栽が置かれ、積もった雪を払う様子、枝を伐る様子、火を焚いている様子などが分かりやすく表現されています。

「ベテランでなければ演じられない作品」と聞きました。

シテ(主人公)の常世の第一声は「ああ降ったる雪かな」です。雪がしんと降っている様子を表すだけでなく、落ちぶれてもおお武士の誇りを忘れないわが身を象徴する言葉でもあり、作品全体の出来を左右するほどの重要な台詞とも言われます。

わたしはワキ方(脇役)ですので、前半は旅の僧、後半は時頼を演じます。前半、後半ともにワキ方の見せ場がある作品は珍しく、僧の謙虚さと、最高権力者が醸し出す格調高い貫禄の両方を表現することから、実力が問われる難曲とも…… すみません、なんだか緊張してきました(笑)。

せめて梅桜松の
鉢木を燃やして、
もてなそう。



常世(長山耕三さん)と妻(坂井音隆さん)は大事にしていた梅桜松の盆栽を燃やして、僧をもてなします。

常世は、実直で心意気のある人物に思えます。

ワキ方の立場から言えば、この作品のみどころは「常世の生きざま」ではないかと思います。貧しい暮らしの中にあっても人として正しく生きてきた常世は、目の前の僧をもてなしたいという優しさと、そのために自分の宝物を火にくべてしまえる勇気を持っていました。土地が戻ってくるなんて考えていなかったと思うんですが、「情けは人のためならず」の言葉のとおり、人のために尽くしたことが返ってきたのだな、ちゃんと生きるってやっぱり素晴らしいな、と感じます。

「キャスパ能」に先がけて「スマート能楽」を開催されます。

「スマート能楽」は、作品を楽しむためのレシピのような、解説付きの公演です。わたしが講師を務めるアクリエひめじ文化講座の番外編として、昨年初めて開催しました。「高砂」「敦盛」「土蜘蛛」のダイジェスト版を上演し、お客さまに謡を体験してもらったりもしました。

今年の「キャスパ能」の演目が「鉢木」に決まり、それなら今年の「スマート能楽」も「鉢木」にしよう。解説と公演、二つの催しを通じて、より「鉢木」の世界を味わっていただければと思います。

「鉢木レシピ」の内容は。

前半は、能楽についての解説のほか、「鉢木」の名場面と言われる「薪ノ段」を紹介します。僧のために大切な盆栽を火にくべる場面を、独調(謡と小鼓のみ)、独吟(謡のみ)でお聴きいただきます。

何度も聴いていただくのには理由があります。ベートーヴェンの「歓喜の歌」は超有名ですが、年末によく耳にする部分だけではなく、前後に続きがありますよね。「第九」の第4楽章を最初から聴いていると、あのメロディが始まった瞬間……

「きたー!」となります。

そこを狙いたいんです(笑)。能楽は、現代のドラマや映画によくある「ネタバレ禁止」ではなく「確認の芸術」。事前に物語を知り、ストーリー

ものがたり

こうげのくに

大雪に遭った旅の僧が、上野国（現在の群馬県）で一夜の宿を求めます。立ち寄った家の主、佐野源左衛門常世は貧しく粗末な家であることを理由に一度は断るのですが、妻の助言もあり、僧を追いかけて家に招き入れます。

粟の飯をすすめ、薪が尽きると丹精込めた梅、桜、松の鉢の木（盆栽）を伐り、火にくべて僧をもてなします。「これほど貧しくなったのは領地を横領されたからです」と述べる常世。しかし武士の誇りから「鎌倉で有事の際には、ちぎれた具足をまとい、錆びた薙刀を持ち、瘦せた馬に乗って、一番に馳せ参じます」と語ります。翌朝、僧は名残を惜しみながら常世の家を後にしました。

しばらく経ったある日、鎌倉幕府の執権・北条時頼は関東一円の武士に召集をかけ、みずばらしい武士を探し出すよう部下に申し付けます。実は時頼こそ、あの夜の旅僧だったのです。真っ先に駆けつけた常世を称え、横領された土地の回復を約束したほか、火にくべた鉢木の礼として梅、桜、松にちなんだ三力所の領地も与えました。常世は喜び勇んで故郷へと帰って行くのでした。



北条時頼の召集を知り、常世は真っ先に馳せ参じます。



時頼は身分を明かして、孝行の礼として領地を与えます。



常世は所領安堵状を高く掲げ、喜び勇んで故郷へ帰ってまいりました。

いずれも大槻能楽堂（大阪市）、2023年 ©工房 円

を追って確認しながら楽しむものなんです。「鉢木レシビ」の後半では、解説を挟みながら「鉢木」を上演する予定です。

初めてのお店に入りにくいように、知らないものは怖いです。能楽は、知ればおもしろく、知っていると、より作品を楽しめます。昨年の「スマート能楽」でも「こんなに楽しいものだとは知らなかった」という声をたくさんいただきました。

ところで、能楽の演目はいくつくらいあるのですか。

800曲ほどあったそうですが、現行曲は210曲、よく上演されるのが約50曲です。地名や名勝が出てくる作品が多いので、そこへ旅行したような気分になれる「室町時代のVR」のようなものだったのではと想像しています。

能楽は何百年も前から受け継がれています。わたしは姫路藩のお抱え能楽師の家に生まれましたから、わたしが学んだことを次代に引き継ぎたいですし、皆さんにもお伝えしたいです。「なんか楽しい、なんとなくおもしろい」と感じてくださったなら、ぜひお友だちにも伝えてほしい。そんなふうには、これからも能楽が続いていけばいいなあ、と思っています。

PROFILE /

江崎欽次郎



ワキ方福王流能楽師。関西を中心に年間100ほどの舞台に立つ。2015年3月、曾祖父の九世が名乗った「欽次郎」の字を使い、十二世当主を継承。2014年、国重要無形文化財保持者（総合指定）認定。2018年、兵庫県芸術奨励賞。アクリエひめじでは年間を通じて文化講座「江崎欽次郎の能楽ちよいかじり」の講師を務める。

令和6年 アクリエひめじ文化講座番外編 スマート能楽「鉢木」

出演／上田宜照（独鼓）、上田顕崇（独吟）、長山耕三（常世）、
笠田祐樹（常世の妻）、江崎欽次郎（時頼）ほか

日時／8月18日（日）13:00～

場所／アクリエひめじ 小ホール

料金／一般3,000円、高校生以下1,000円（全席指定）

☎ アクリエひめじ 079-263-8082

第29回 キャスパ能

演目／能「鉢木」 上田公威、江崎欽次郎（ほか）
仕舞 田中章文、山田義高、上野朝義

日時／8月25日（日）13:00～

場所／姫路キャスパホール

料金／一般4,000円、高校生以下2,000円
（全席指定）

☎ 姫路キャスパホール 079-284-5806



撮影：牛窓雅之

アクリエひめじ

大ホール

『なごり雪』50周年スペシャル

伊勢正三&イルカ コンサート

6月9日(日) 17:00～ 9,000円

問 キョードーインフォメーション 0570-200-888

高嶋ちさ子&加羽沢美濃

～ゆかいな音楽会～ with アンサンブル

6月29日(土) 14:00～ 7,800円

問 キョードーインフォメーション 0570-200-888

姫路労音設立70周年記念

オペラ「カルメン」ハイライト

人気オペラを日本語で味わいます。牧村邦彦さん(指揮)、関西フィルハーモニー管弦楽団の演奏で、ソリストは並河寿美さん(カルメン)、中川正崇さん(ドン・ホセ)、池内響さん(エスカミリーヨ)、内藤里美さん(ミカエラ)他。一般公募のカルメン合唱団と姫路市児童合唱団も出演します。

6月30日(日) 16:00～

指定席一般5,500円、高校生以下3,500円
当日指定一般4,500円、高校生以下2,500円

問 姫路労音 079-290-5522

中ホール

劇場版「荒野に希望の灯をともし」

上映会

2019年に活動中のアフガニスタンで凶弾に倒れた医師・中村哲さんを追ったドキュメンタリーです。

6月1日(土) ①10:30～②14:00～

一般1,200円(当日1,500円)、
小・中・高生500円(当日券のみ)

問 『荒野に希望の灯をともし』上映実行委員会
079-290-5522(姫路労音)

男声合唱団「風」第23回演奏会

男声合唱組曲「月夜孟宗の囀」他を演奏します。

6月16日(日) 14:00～ 1,000円

問 男声合唱団「風」079-432-0842(福岡)

姫路市民合唱団 第61回定期演奏会

混声合唱組曲「富山に伝わる三つの民謡」他を演奏します。県立姫路南高校コーラス部、県立姫路西高校音楽部、合唱団「響」によるゲスト演奏も。

6月23日(日) 14:00～ 無料(要整理券)

問 姫路市民合唱団 070-1793-2927(林)

レック フラウエン コール

第13回コンサート

女声合唱団の演奏会です。女声合唱組曲「いのちのうた」他を歌います。

6月30日(日) 14:00～ 800円

問 レック フラウエン コール
090-8208-9911(本馬)

小ホール

輝く男たちのヴォーカルショー

～姫路紅白歌の祭典イベント～

小倉佑樹さん(ミュージカル)、松下芳弘さん(歌謡・ポップス)、山田直毅さん(シャンソン・ポップス)、羽生知央さん(昭和歌謡・ポップス)の出演です。

6月9日(日) 14:00～
3,500円

問 エ・フォルテピアノハウス 079-252-2512

オペラ「蝶々夫人」直前講座

第1回「オペラってなに？」

アクリエひめじでオペラを見よう!

声楽家の井上敏典さんが講師を務めます。

6月15日(土) 14:00～ 無料
定員先着120名

問 アクリエひめじ 079-263-8082

令和6年度 アクリエひめじ文化講座 番外編

江崎欽次朗の能楽ちよいかじりⅩ
「うた」の歴史と愉しみ方 コラボレーション企画
童謡・唱歌と共に味わう

「能」のなかの平家物語

林 裕美子さん(声楽家)、江崎欽次朗さん(能楽師)が、兵庫県にゆかりの深い「平家物語」の世界へいざないます。

6月29日(土) 14:00～
500円(要申込)

問 アクリエひめじ 079-263-8082

ふらっと

ホールワンマンライブツアー2024

～姫路編～

6月30日(日) 15:00～

一般4,500円(当日5,000円)、学生2,000円、
高校生以下1,000円

問 ナウ ウエストワン 075-252-5150

EVENT

親子で楽しむ!

0歳からのリトミックあそび



リトミックとは、音楽に合わせてリズムよく体を動かすことで、子どもの想像力・表現力を養う音楽教育です。生のピアノ演奏を聴きながら、親子で楽しくスキンシップ! 歩けないお子さまも抱っこで参加できます。

6月27日(土)

①10:00～10:40(2歳～)

②11:00～11:40(0～1歳)

スタジオ1 無料 定員各25組

※6月7日(金)までに申込

問 姫路市文化国際交流財団
制作チーム
079-297-1141



お申し込みは
こちらから

文化講座

問 アクリエひめじ 079-263-8082

城郭と歴史文化を探るための入門講座
ステージI 城郭の基礎知識を学ぶ

6月6日(土) 14:00～15:30

会議室407 500円 定員80名

講師/堀田浩之(元県立歴史博物館職員)

江崎欽次朗の能楽ちよいかじりII

6月10日(月) 10:30～12:00

メインスタジオ 500円 定員80名

講師/江崎欽次朗(ワキ方福王流能楽師)

山中歩夢の音楽の愉しみIII

6月14日(金) 11:00～12:00

メインスタジオ 500円 定員80名

講師/山中歩夢(ピアニスト、東京藝術大学非常勤講師)

俳句に親しむ

6月14日(金) 13:30～15:30

会議室401 500円 定員30名

講師/小坂文之(俳誌「杉」同人)

「うた」の歴史と愉しみ方II

6月25日(土) 10:30～

メインスタジオ 500円 定員80名

講師/林 裕美子(声楽家)

やさしい考古学 10の知識

「建物からみた家と村」

6月25日(土) 14:00～15:30

会議室407 500円 定員80名

講師/岸本道昭(播磨学研究所事務局長兼研究員)

日本近世絵画の読み方II

「絵巻物について」

6月27日(日) 11:00～12:00

小ホール 500円 定員80名

講師/橋本寛子(神戸大学文学部非常勤講師)

西洋美術の魅力

ーバロック美術を中心に

「聖像と偶像」

6月27日(日) 14:00～15:30

小ホール 1,000円 定員100名

講師/宮下規久朗(神戸大学大学院教授)

パルナソスホール

兵庫県立姫路東高等学校吹奏楽部
第47回定期演奏会

6月2日(日) 13:30～16:00 無料

問 県立姫路東高校 079-285-1166

第27回 姫路パルナソス音楽コンクール
次世代を担う若手演奏家の登竜門として開催する公開コンクールです。予選を通過した管楽器部門11名、声楽部門10名が本選に挑みます。

[管楽器部門]6月22日㊥

[声楽部門]6月23日㊥

いずれも11:00～ 無料

問 パルナソスホール 079-297-1141

姫路市立安室中学校箏曲部 演奏会

6月30日㊥ 15:00～16:00 無料

問 市立安室中学校 079-293-2761

受講生募集

詳細は
パルナソスホール
ホームページで
ご確認ください



オルガン講座「1日体験」

長田真実さんの指導で、楽器の女王・パイプオルガンを体験します。

6月29日㊥

[A 小・中学生] 13:00～14:30

[B 小学生以上どなたでも] 15:00～16:30

各回2,000円

定員各6名程度 ※6月5日(水)までに申込(必着)

第24回 上田晴子ピアノスクール

「マスタークラス」聴講者

パリ国立高等音楽院で教鞭をとる上田晴子さんによるソロ・アンサンブルの公開レッスンです。

7月26日㊥～29日㊥ いずれも10:00～

各日2,000円(当日までに申込)

チェンバロ講座「1日体験」

高橋千恵さんの指導で、15～18世紀のバロック音楽に欠かせない鍵盤楽器「チェンバロ」を体験します。

8月10日㊥ 13:00～14:00

2,000円

定員5名程度 ※6月12日(水)から7月17日(水)までに申込(必着)

姫路キャスパホール

R.N Ballet ミニ発表会

子どもたちによるバレエ発表会です。「ドン・キホーテ」や小品集を披露します。

6月1日㊥ 13:30～16:00 無料

問 R.N Ballet 090-7881-6904(金山)

第25回 ムジカメールコンサート

大阪音楽大学卒業生による声楽、器楽などのクラシックコンサートです。

6月9日㊥ 14:00～16:00

900円

問 大阪音楽大学同窓会《幸楽会》姫路支部
090-8377-4758(富田)

懐かしの名作映画 in CASPA



「第三の男」

「ローマの休日」

誰かと一緒に、一人で気ままに。ちょっと素敵な映画時間をお過ごしください。

6月13日㊥

「第三の男」11:00～

「ローマの休日」14:00～

各回700円(全自由席、入替制)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

第12回 桂南光独演会

桂南光さんが「文七元結」他一席を、桂しん吉さん、桂そうばさん、桂強っこさんがそれぞれ一席を演じます。

6月15日㊥

13:30～16:00

一般4,000円、

高校生以下2,000円

問 姫路労音

079-290-5522



桂南光

藤原功次郎&岩見玲奈の世界 ～情熱～



藤原功次郎

©bozzo

岩見玲奈

藤原功次郎さん(トロンボーン)と岩見玲奈さん(マリンバ)の初のジョイントコンサートです。

6月16日㊥ 14:00～16:00

ペアチケット6,000円、S席4,500円、A席3,500円、4歳以上18歳以下1,000円

問 RE企画 079-254-4202

河内家菊水丸 独演会

6月22日㊥ 18:00～19:30 無料

定員200名 ※6月10日(月)までに往復はがきで申込(消印有効)

問 見野の郷交流館 079-252-6659

市民教養講座(現代社会講座)

「明治維新の新しい見方(上)」

京都大学名誉教授の伊藤之雄さんが講師を務めます。

7月24日、9月18日、10月16日、

11月20日、12月4日(いずれも水曜日)

10:00～11:30

5回2,500円 ※6月5日(水)までに申込

問 姫路市生涯学習課 079-221-2784

市民ギャラリー

アートホール

第十回 イーグレ朗読会

上田弘子さんが山本周五郎『不断草』を、第二部はグループで太宰治『蕃犬談』を朗読します。

6月14日㊥ 14:00～16:00 無料

問 朗読いずみウエスト

079-294-0220(山本)

展示室[観覧無料]

第11回 フォトグループあすなろ 写真展

6月4日㊥～9日㊥

10:00～17:00 ※初日は12:00～

第1展示室

問 フォトグループあすなろ

079-448-8752(後呂)

第11回 フォトのじぎく支部 写真展

6月11日㊥～16日㊥

10:00～17:00 ※初日は12:00～

第1展示室

問 全日本写真連盟 フォトのじぎく支部

080-6118-8812(大村)

第38回 洋画家連合展

6月12日㊥～16日㊥ 10:00～17:00

第3・第4展示室

問 洋画家連合 079-447-0079(安部)

第12回 景水会書展・学童展

6月28日㊥～30日㊥

10:00～17:00

第1～第4展示室

問 景水会 0791-62-0096(田中)

そのほか

朗読会「人気作家を読む」

浅田次郎『鉄道屋(ぼっぼや)』『君は嘘つきだから、小説家にでもなればいい』よりそれぞれ2編を朗読します。

6月22日㊥ 13:30～15:00

城内図書館 2階中会議室 無料

問 サークルさえずり

079-289-4887(木曜のみ)

七夕特別投影「たなばた星まつり」

七夕の夜空に見える星座や織姫と彦星の物語を、カッパの河太郎と楽しみます。

6月26日㊥～7月7日㊥

①9:45～②11:00～

姫路科学館 プラネタリウム

一般600円、小・中・高生210円

問 姫路科学館 079-267-3001

書写の里・美術工芸館

079-267-0301 月曜休館

春季特別展

「開館30年のあゆみ 一館蔵名品展」

約23,000点の館蔵品から厳選した作品約200点のほか、歴代展覧会ポスターなどで30年の歴史をたどり、未来への想いを託します。

7月1日(日)まで 10:00~17:00

一般500円、高・大生300円、小・中生70円

■スライドショー

「未来に残したい播磨の美術工芸」

6月1日(土) 14:00~15:30

要入館料 定員先着20名

■展示解説会

6月9日(日)・22日(土) 14:00~14:30

要入館料 定員先着20名

■記念コンサート

「トリオが奏でる音楽」

高野 巧さん(和太鼓・横笛)、横田慎都さん(ピアノ)、小野村友恵さん(ヴァイオリン)の出演です。

6月30日(日)

14:00~15:00

要入館料 定員先着50名



高野 巧

特別写真展示コーナー

「書写山で見られる野鳥」

西播磨鳥会・日本野鳥の会会員の森田俊司さんが撮影した作品を展示します。

7月1日(日)まで 10:00~17:00

一般500円、高・大生300円、小・中生70円

姫路市立美術館

079-222-2288 月曜休館

コレクションギャラリー、前庭は観覧無料

企画展

「プリズム 一見えない光を捉えるアート」

「光」を切り口に、光の表現の多様性とアートについて考える展示です。

6月23日(日)まで

10:00~17:00

一般700円、高・大生400円、小・中生200円



立花江津子_芸術の囀

コレクションギャラリー「水辺を描く」



橋本関雪《南国》(左隻) 1914年

所蔵する近現代日本絵画の中から水辺を描いた風景画を紹介します。

6月23日(日)まで 10:00~17:00

庭園アートプロジェクト

中谷英二子 霧の彫刻 一体・音・光一



《白い風景―原初の地球》霧の彫刻 #47769、オールひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクト 2023、姫路市立美術館、兵庫、2023年 ©Fujiko Nakaya ©Himeji City Museum of Art

世界各地で発表されてきた「霧の彫刻」を前庭に展開し、姫路城・美術館建物・庭園が生み出す景観を「体・音・光」をテーマにアート作品化します。

12月1日(日)まで 10:00~17:00

コレクションギャラリー

「夏休み子どもギャラリー

見てみよう 作品はアイデアの宝庫」

6月29日(土)~9月1日(日) 10:00~17:00

書寫山圓教寺

企画展「圓教寺×隈研吾

生き延びるためのデザインワーク:

これからの用の美」



パビリオン《くぎくも》イメージ

世界的建築家の隈研吾さんが、摩尼殿と三之堂に触発されたパビリオン《くぎくも》制作と、「はづき茶屋プロジェクト」を展開します。

6月16日(日)~12月1日(日)

10:00~15:45 無料 ※別途志納金が必要

問 姫路市立美術館 079-222-2288

姫路文学館

079-293-8228 月曜休館

特別展「大乙嫁語り展」

19世紀半ばの中央アジアを舞台に、イギリス人旅行者スミスが出会った<乙嫁(美しいお嫁さん)>たちを描いた森薫の漫画『乙嫁(おとよめ)語り』の物語世界を、精密に描き込まれた美しい漫画原稿とともに紹介します。

6月23日(日)まで 10:00~17:00

一般800円、高・大生460円、小・中生220円

姫路文学館友の会研修講座

くらしの深堀り民俗学:日常に潜む

「なぜ」と「なぜ」を解く

『現代民俗学入門』の著者で関西学院大学教授の島村恭則さんを講師に迎えます。

6月15日(土) 13:30~15:00

500円 定員先着100名

おとなのためのおはなし会

姫路文学館友の会ボランティアが、おとな向けに絵本のおみせかせをします。

6月27日(水) 13:30~14:00

無料 定員先着30名

日本玩具博物館

079-232-4388 土日祝のみ開館

初夏の特別展

「端午の節句 ~武者人形と鯉のぼり~」

幕末から明治・大正・昭和時代に都市部の町家で親しまれた武者人形や、明治・大正時代の鯉のぼりを展示します。

6月9日(日)まで 10:00~17:00

一般600円、高・大生400円、4歳~中学生200円

見野の郷交流館

079-252-6659 月曜休館

企画展 ハンセン病人権漫画

「麦ばあの島」原画展

古林海月さんが描いた「麦ばあの島」の原画と解説パネルを展示します。

6月30日(日)まで 9:00~17:00 無料

平和資料館

079-291-2525 月曜休館

春季企画展

「狙われた川西航空機姫路製作所

―昭和20年6月22日の悲劇―」

7月7日(日)まで 9:30~17:00 無料

埋蔵文化財センター

079-252-3950 月曜休館

企画展「TSUBOHORI

一発掘調査展2024―」

関ノ口遺跡、姫路城城下町跡など、令和3・4年度に実施した発掘調査の中から主要な調査成果を選びすぐって紹介します。

2025年 4月6日(日)まで 10:00~17:00

無料

募集

あじさい俳句コンテスト

応募期間:6月1日(土)~30日(日)

問 見野の郷交流館 079-252-6659

第10回 藤原正彦

エッセイコンクール

応募期間:6月10日(月)~9月18日(水) ※必着

エッセイストとしても知られる、数学者・姫路文学館館長の藤原正彦さんが選考を務めるコンクールです。[中学生部門][高校生部門][一般部門]で作品を募集し、優秀作品を表彰します。400字詰原稿用紙5枚以内で、テーマは自由です。

問 姫路文学館 079-293-8228

第50回 姫路市シニア作品展

応募締切:6月28日(金)

市内在住の満60歳以上の方が出品できます。洋画や書、写真、彫刻などの自己創作・未発表作品で、1人1点、1人で搬入可能な大きさの作品を400点程度募集します。作品展は8月21日(水)から25日(日)に市民ギャラリーで開催します。

問 姫路市生涯現役推進室
079-221-2986

姫路市文化国際交流財団からの お知らせ

集え!

姫路城1000本のトランペット 参加者大募集

応募締切:6月14日(金)



昨年6月に214名の参加で実施した「姫路城“200”本のトランペット」を、今年は1,000本に拡大して開催します。

9月22日(祝) 17:00~

※雨天時は23日(休)に順延
姫路城 三の丸特設会場
音楽監督・指揮/杉木峯夫
参加費/一般2,000円、高校生以下無料
曲目/八木澤教司:

ファンファーレ
「白鷺の翼」他

問 制作チーム
079-297-1141



第33回「こころの祭 姫路」 実施協力者を募集します

毎年11月11日に開催する他都市ではみられない小さなお祭りです。普段は一般に公開していない市内の自宅や工房、寺社などを開放し、訪れる人々との交流を提供して下さる実施協力者を募集します。

11月11日(祝) 10:00~16:00

所定の申込書に必要事項を記入し、郵送またはファクスで7月12日(金)までに下記へ。

問 「こころの祭 姫路」係
〒670-0913
姫路市西駅前町88番地 キヤスパ7階
TEL 079-284-5815
FAX 079-284-8048

令和6年度(下期)文化活動支援

姫路市内を主な活動の本拠とする団体・個人が市内で行う芸術文化活動を対象に、助成金を交付します。※審査があります。

事業実施予定日

10月1日~令和7年3月31日

申請期間(郵送受付のみ)

7月9日(火)~8月9日(金) ※必着

問 振興チーム 079-289-1101

チケット発売中

7月7日(日) 14:00~

姫路市ジュニアオーケストラ 第3回定期演奏会

出演/指揮:粟辻 聡

独奏:宮川知子(ピアノ)

管弦楽:姫路市ジュニアオーケストラ

曲目/M.ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ

S.ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番

P.チャイコフスキー:バレエ組曲「白鳥の湖」

アクリエひめじ 大ホール

一般1,000円、高校生以下500円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

7月13日(土) 10:30~

パルナソス 朝のハーモニー No.247 オーボエコンサート ~魅惑のメロディー~

出演/西林彩葉(オーボエ)、遠藤優美(ピアノ)

曲目/サン=サーンス:オーボエとピアノのための

ソナタ Op.166

エルガー:愛の挨拶

ボザ:ファンタジーパストラーレ ほか

パルナソスホール

500円(全席指定) ※3歳から入場できます。

問 パルナソスホール 079-297-1141

7月21日(日) 14:00~

池辺晋一郎芸術監督シリーズ 音楽をのぞいてみよう!

第7回 シューマン

※詳細は8ページに掲載しています。

7月27日(土) 14:00~

東京二期会オペラ

プッチーニ「蝶々夫人」

オペラ全3幕 日本語字幕付原語(イタリア語)上演

指揮/ダン・エッティンガー

演出/宮本亞門

衣裳/高田賢三

主な出演

蝶々夫人:大村博美

スズキ:花房英里子

ピンカートン:城 宏憲

シャープレス:今井俊輔

合唱:二期会合唱団

管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

アクリエひめじ 大ホール

S席12,000円、A席9,000円、B席7,000円、

C席5,000円、D席3,000円、学生席2,000円

※いずれも残席わずか(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

8月4日(日) 14:00~

ピアノシリーズ Vol.2

阪田知樹 ピアノリサイタル

※詳細は8ページに掲載しています。

8月17日(土) 14:00~

第52回 姫路落語会

出演/桂塩鯛、桂米團治、桂南天、桂吉弥、

月亭八光、桂慶治朗

アクリエひめじ 中ホール

4,000円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

8月18日(日) 15:00~

アニメ・オーケストラシリーズ ~和田薫・犬夜叉の音楽世界~

出演/指揮・プロデュース・作曲:和田薫

ゲストMC:ゆきのさつき(声優=日暮かごめ役)

管弦楽:パンフィックフィルハーモニア東京

曲目/犬夜叉OPEDメロデー

〈CHANGE THE WORLD~My will〉ほか

アクリエひめじ 大ホール

S席12,500円(特製プログラムブック付き)、

A席9,500円、B席6,500円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

8月25日(日) 13:00~

第29回 キャスパ能

※詳細は特集ページに掲載しています。

9月26日(土) 14:00~

懐かしの洋楽ヒットパレード 第27回 ~キャスパホールで聞きたい洋楽~

出演/三浦紘朗(元ラジオ関西アナウンサー)

リクエストの締切は8月23日(金)です。

姫路キャスパホール

700円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

9月29日(日) 14:00~

オルガンシリーズ Vol.18 ヨハン・セバスティアン・バッハ ~オルガニストの軌跡II~

出演/フィリップ・クリスト、長田真実

(いずれもオルガン、お話)

曲目/オール・バッハ・プログラム

協奏曲 ト長調 BWV592

パッサカリア ハ短調 BWV582 ほか

パルナソスホール

一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

チケットのお求めは
こちらから▶



◎特に記載のない催しは未就学児入場不可

◎内容が変更となる場合がございます



「文化情報 姫路」は県内の自治体広報誌や観光ガイドブックなどが閲覧できる「HYOGO ebooks」で配信しています。スマートフォンなどからご利用ください。

チケット発売中

スタッフのイチオシ!

PICK UP



遊び心いっぱい、シューマンの音符に迫る!
池辺晋一郎芸術監督シリーズ
音楽をのぞいてみよう!
第7回 シューマン

●作曲家・池辺晋一郎氏ならではの視点で音楽を大解剖していくシリーズ「音楽をのぞいてみよう!」。第7回は、ドイツ・ロマン派を代表する「シューマン」を取り上げます。「シューマンの音符は、拍子や和音に関するいわば『遊び』もおもしろい。知れば楽しさ間違いなし!」と「同業者」池辺氏が語る、名曲の名曲たるゆえんとは? 小難しい分析や学術的なアプローチは一切なし。お得意のダジャレを交えつつ、ときおりピアノを弾き、あくまでも“音符”にこだわり、その仕組みからシューマンの妻さに迫ります。この公演を聴くと、これまで知っている曲も、また違った角度から、より楽しむことができ、もっと知りたくなること間違いなし! 作曲の裏側をのぞく楽しさを、ぜひ味わってください。(スタッフA)



池辺晋一郎



シューマン

7月21日(日) 14:00~

パルナソスホール

一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

☎ パルナソスホール 079-297-1141

確かな技術と豊かな表現力を兼ね備えた注目のピアニスト

ピアノシリーズ Vol.2

阪田知樹 ピアノリサイタル

●ピアノシリーズの第2回にご出演いただくのは、姫路初登場の阪田知樹さんです。世界三大音楽コンクールの一つ、エリザベート王妃国際音楽コンクールで第4位入賞。「多彩な音色をもつ知性派ヴィルトゥオーゾ(Standaard紙)」と称えられた、いま最も輝くピアニストです。彼の紡ぎだす美しい音楽はピアノファン必聴。どうぞお聴き逃しなく!(スタッフA)



阪田知樹
©Ayustet

message

姫路に伺うのは今回が初めてになります。パルナソスホールにて演奏できることを、とても楽しみにしています。バッハ、ベートーヴェン、リスト、ドビュッシーという4人の作曲家の、広く愛好されている楽曲を中心にプログラムを組んでおります。イタリアの影響を受けて書かれたバッハ作品は、歌心と明るさが共存した名曲。続くベートーヴェンのピアノソナタ第21番は、ヨーロッパでは第3楽章冒頭部分の響きから“オーロラ”と呼ばれることもあります。またドビュッシーの幻想的な音響を聴くと、夏の暑さも少し和らぐかもしれません。8月4日、会場にてお待ちしております!

8月4日(日) 14:00~

パルナソスホール

一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

☎ パルナソスホール 079-297-1141

チケットのお求めはこちらから▶



●特に記載のない催しは未就学児入場不可
●内容が変更となる場合がございます

Coming Soon

今月発売開始

音楽劇「空中ブランコのりのキキ」



咲妃みゆ



松岡広大

“そのサーカスで一番人気があったのは、なんといっても、空中ブランコのりのキキでした。”別役実の傑作童話を原作に、劇団「快快」の野上絹代が構成・演出を担当。歌と音楽、サーカスありの、楽しくも切ない音楽劇です。出演/咲妃みゆ、松岡広大、瀬奈じゅん ほか

8月31日(土) 13:30~

アクリエひめじ 中ホール

一般6,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

一般発売日 6月14日(金) 財団友の会 6月12日(水)

☎ 姫路キャスパホール 079-284-5806

懐かしの名作映画 in CASPA



「二人でお茶を」



「哀愁」

誰かと一緒に、一人で気ままに。ちょっと素敵な映画時間をお過ごしください。

10月17日(土)

「二人でお茶を」(1950年/米) 11:00~

「哀愁」(1940年/米) 14:00~

姫路キャスパホール

各回700円(全自由席、入替制)

発売日 6月11日(火) ※友の会特典は対象外です。

☎ 姫路キャスパホール 079-284-5806

文化情報 姫路 6月号 Vol.447 発行 姫路市

編集 姫路市文化国際交流財団

〒670-0836 姫路市神屋町143番地2

TEL.079-289-1101 FAX.079-289-8181

情報をお寄せください「文化情報 姫路」は姫路市内で開催されるコンサート、舞台、展覧会などの情報を中心に掲載しています。催しのタイトル・日時・料金・問合せ先を、開催月から2カ月前の15日(8月開催なら6月15日)までに、お気軽にお寄せください。



最新情報は
姫路市文化国際交流財団の
ホームページで!



姫路市文化国際交流財団 友の会
会員募集中
年会費1,000円 会員期間1年間

